



小川 克美

台風9号(9月)上陸に際しての狛江市の危機管理

問 ①最終的な被害状況の確認②その時点での狛江市の対応③市民への情報伝達手段の反省④今後は近隣ミニFM局などと提携することを望む。

答 ①倒木が2件、多摩川緑地公園グラウンドの冠水など②市、消防団、消防署との連携で警戒等に当たる③特定の地域にだけ情報を流す手法について検討が必要④来年度予定の地域防災計画改定の中で検討する。

だれもが快適に利用できる多摩川土手の実現に向けて

問 ①市は現状の不備を理解しているのか。②スロープ設置について。③土手天端は現状のままなのか。改修し舗装を望む。

答 ①土手に隣接する道路等からのアクセス、河川側におけるアクセスが十分でない。②だれでも川の景観や散策を楽しむことが必要。③堤防の天端は、現状のままである。

藤田 鋭

中学校給食について

問 9月から実施予定のボックスランチ方式での中学校給食は、民間業者に業務を委託するが、安全でおいしい給食を確保するために、市としてはどのような方策、体制で責任を果たしていくのか。

答 大量調理施設衛生管理マニュアル及びその他公衆衛生に関する法令等を遵守し、学校給食法の趣旨を十分理解し、学校給食衛生管理の基準に準拠することが条件。常に現状把握に努めたい。

放置自転車対策について

問 狛江駅周辺の放置自転車数は、小田急高架下駐輪場が全て埋まってもなお余りある台数であり、自転車撤去活動の強化とともに、新たな駐輪場の確保が必要と考える。その点の認識はどうか。

答 駐輪場の確保については種々の手法があるが、費用、機能、景観等クリアしなければならぬ問題がありなかなか進まない。今後引き続き検討し、放置自転車をなくす努力をしていきたい。

田中 智子

「音楽の街」狛江の取り組みについて

問 ①「狛江夢コンサート」は800人の参加で盛況だった。当日の感想で主な意見は。②駅前コンサートは今後噴水部分をステージで使用できるように。③音楽情報の発信を「わっこ」と市ホームページで。

答 ①最も多いのが「とても楽しかった」という感想②構造的な問題等も含めて管理している担当課と協議をしながら検討する③情報提供のためには必要であるが、管理を担当する部署と調整をしていく。

問 ①「孤独死を防ぐ取り組みを

答 ①今後「孤独死」がふえることと予想されるが市の認識は。②情報誌を持って訪問など提案するが。③「高齢者見守りネットワーク」の実現を。④電気・ガスなどを使った「見守りシステム」導入の検討を。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

田辺 良彦

商業・農業・工業の振興策と活気あるまちづくり

問 ①市内の魅力あるお店や商品をPRするなど、頑張る商店の支援をどう進めていくのか。②産業振興策の位置づけ、今後の施策展開についての市長の所見を伺う。

答 ①「こまえ元氣わくわく事業」を予定している。魅力ある商品・逸品をふやすきっかけづくりを計画している②まちづくり全体の重要な要素として産業を位置づけ、狛江のまちを活性化させていく。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

鈴木 えつお

猪方前原学童保育所の存続を

問 猪方前原学童保育所の借地期限が迫っているが、保護者からぜひ残してほしいという要望が出されている。①借地面積、買収した場合の金額、交渉の日程、②存続に向けての努力について伺う。

答 ①樹林地を含め1809・76㎡、路線価で計算すると約4億2500万円、契約更新日の1年前の早い時期に協議する②更新継続をお願いしていく。行き場のない子どもをつくらぬために全力を尽くす。

問 ①平均の保険料と今後は高くなる人はどのくらいか②さらに保険料軽減の努力をしてほしい④払う能力がない人の保険証の取り上げを機械的にしないように⑤健診事業を無料に。

答 ①軽減措置後の平均保険料は約9万円、今後保険料は高くなるかと考えている。②7割近くが高くなる。③2年間限定の追加の低所得者対策を行う。④慎重に対応していく。⑤検討していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

宮坂 良子

後期高齢者医療制度のさらなる保険料の軽減と改善のための努力を

問 ①平均の保険料と今後は高くなる人はどのくらいか②さらに保険料軽減の努力をしてほしい④払う能力がない人の保険証の取り上げを機械的にしないように⑤健診事業を無料に。

答 ①軽減措置後の平均保険料は約9万円、今後保険料は高くなるかと考えている。②7割近くが高くなる。③2年間限定の追加の低所得者対策を行う。④慎重に対応していく。⑤検討していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

問 ①「市民参加」「市民協働」について市長の基本姿勢は。②2020年までの「都市計画マスタープラン」は、いつ見直すのか。その際市民参加の充実を期待するが、どういう方法で行うか。

答 ①「市民参加」「市民協働」については、市民協働の推進状況について研究していきたい。②高年齢者虐待防止ネットワークの中で行っていきたい。③情報収集、研究していきたい。

西村 あつ子

保育行政の充実について

問 ①耐震改修計画は公立保育園も対象か。②園舎の改修は年次計画を策定すべき。増築も可能か。③延長保育は園と相談し、利用しやすい形式に④根川通りの街路灯の増設、照度の改善を。

答 ①特定建築物に該当するものは、計画対象建築物と考える。②園舎の改修は、年次計画を進めていく必要があると認識する。増築は調査が必要③検討していきたい。④現地を調査し、対応を考える。

問 ①「こまえ男女平等推進プラン」の見直しは。②いじめ件数の把握について。③いじめ問題への対応は。④子ども達へアンケートを実施すべき。これまでの取り組みは。⑤子どもの権利条例への取り組み状況は。

答 ①市民意識調査等を踏まえて改定するように考えている。②文科省調査項目で学校から回答を得て把握。③6月、11月のふれあい月間で取り組み強化④各校の実態に応じて実施。⑤調査・研究資料を収集する。

問 ①「こまえ男女平等推進プラン」の見直しは。②いじめ件数の把握について。③いじめ問題への対応は。④子ども達へアンケートを実施すべき。これまでの取り組みは。⑤子どもの権利条例への取り組み状況は。

答 ①市民意識調査等を踏まえて改定するように考えている。②文科省調査項目で学校から回答を得て把握。③6月、11月のふれあい月間で取り組み強化④各校の実態に応じて実施。⑤調査・研究資料を収集する。

問 ①「こまえ男女平等推進プラン」の見直しは。②いじめ件数の把握について。③いじめ問題への対応は。④子ども達へアンケートを実施すべき。これまでの取り組みは。⑤子どもの権利条例への取り組み状況は。

答 ①市民意識調査等を踏まえて改定するように考えている。②文科省調査項目で学校から回答を得て把握。③6月、11月のふれあい月間で取り組み強化④各校の実態に応じて実施。⑤調査・研究資料を収集する。

問 ①「こまえ男女平等推進プラン」の見直しは。②いじめ件数の把握について。③いじめ問題への対応は。④子ども達へアンケートを実施すべき。これまでの取り組みは。⑤子どもの権利条例への取り組み状況は。

答 ①市民意識調査等を踏まえて改定するように考えている。②文科省調査項目で学校から回答を得て把握。③6月、11月のふれあい月間で取り組み強化④各校の実態に応じて実施。⑤調査・研究資料を収集する。

問 地球温暖化対策が世界的問題になっている。①公施設でのCO2排出状況、②

答 ①憲法第25条の理念に基づき、最低限度の生活を

問 ①「こまえ男女平等推進プラン」の見直しは。②いじめ件数の把握について。③いじめ問題への対応は。④子ども達へアンケートを実施すべき。これまでの取り組みは。⑤子どもの権利条例への取り組み状況は。

答 ①市民意識調査等を踏まえて改定するように考えている。②文科省調査項目で学校から回答を得て把握。③6月、11月のふれあい月間で取り組み強化④各校の実態に応じて実施。⑤調査・研究資料を収集する。